●インターハイ都大会一次トーナメント VS石神井 ハイプレスの前に為す術なく敗退

5月11日(土)、令和6年度インターハイ東京都予選(都大会)一次トーナメント1回戦いるが立石神井高校が行われ、終始石神井のハイプレスとクレーのグランドに苦しみ完敗。

前半は相手のスペースへのフィードの対応と空中戦でのバトルはイーブンに闘えました。しかし、勝負を分けたのは後半立ち上がりのプレー。「決めるか決めないか」で一気に流れは石神井に傾きました。ワンプレーで勝負が決まる!! これが都大会であり、トーナメント戦です。終盤はチャンスも作りましたが相手の堅固な守備陣からゴールは奪えずに敗退。



④インターハイ都大会で石神井高校へ挑む

先月行われた日大豊山戦に続きこの日の石神井高校と二ヶ月間で闘ったTリーグ上位チームとの 差を突きつけられました。

支部大会では点差を付けて勝ち上がりましたが、都大会ではそうは問屋が卸しませんでした。 残念ながらこれが現在のチームの力であり、関東大会、インターハイ都大会を通して、東京都の上位基準を身を持って感じることができました。やはり、勝ち上がって都大会で真剣勝負(公式戦)を経験できることは大きいと感じました。次は選手権に向けてこれをどのように繋げるか?

翌日から選手権に向けて早速"**史上最弱チーム**"は休む間もなく、翔陽高校、東大和C、大森学園 BとTRMを翔陽高校G(片倉グランド高尾キャンパス)で行いました。チームは既に選手権二次トーナメント進出を目指してリスタートを切りました!!





●突き付けられた課題はハイプレスを掻い潜るスキルと判断を身に付けることである